## 令和2年度指定管理業務に関する事業報告書(デイ)

施設名 京都市勧修老人デイサービスセンター

#### 1 施設の管理運営

#### <貸館業務>

・施設の維持管理等(清掃、施錠、防火点検、設備備品管理、車両管理、植え込み及び外回りの 整備)

<サービス向上の主な取組>

- ・法人ホームページの整備
- 案内掲示板の有効活用
- ・適切な人材配備、研修等による利用者へのサービス向上
- ・1階空き地及び、2階バルコニーでの菜園の有効活用
- ・地域密着への積極的取組(小学校行事参加、学区社協行事への協力、各種ボランティア団体と の交流)
- 年2回の防火自主避難訓練の実施

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

### 2 事業実施内容

- 事業実施期間:令和2年4月1日~令和3年3月31日
- ・開所日:月~土曜日(但し、日曜日及び12月31日~1月3日を除く)
- ·開所時間: 8時40分~17時40分
- 利用定員: 35名(通所介護事業、介護予防型通所介護事業)
- 事業実施地域:通常の実施地域は山科区内
- ・年に数回イベント色 (握りずし・面前料理等)
- ・選択レクリエーション(身体レク、趣味的レク、個別レク、足湯)の実施
- ・口腔ケアへの取り組み(口腔体操や歯磨きの支援など)…加算なし
- ・個別リハビリへの取り組み(リハビリ体操など)…加算なし
- ・生活機能向上プログラム活動加算(介護予防型通所介護)の実施
- ・映像プログラム(回想法・体操・脳トレ)を毎日実施

(参考)今後実施予定の指定管理者提案内容

個別機能訓練加算の取得

## 3 サービス提供状況

・課長管理者: 1名 運転手: 1名 ・相談員専任: 1名(兼務1名) 厨房職員: 2名

・看護職員 : 2名・介護職員 : 7名

事務員 : 1名 合計15名(兼務職員を除く)

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

#### 4 市内中小企業への発注に対する考え方

なるべく市内の中小企業に車の修理依頼等をお願いしており、合い見積もりも取りやすく、購入 なども出来る様に発注を行う。

## 5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 延べ利用者数 (実績値)

6653 人

(2) 実利用者数 (実績値)

775 人

## (3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況(単位:円)

介護保険収入	54, 304, 327			
利用料収入	10, 692, 925			
委託料収入	0			
補助金収入	2, 186, 000			
寄付金収入	0			
雑収入	417, 167			
その他	6			
収入計	67, 600, 425			

イ 令和2年度支出状況(単位:円)

人件費	48, 008, 775			
事業費	20, 000, 084			
委託費				
小額修繕費				
その他	422, 400			
支出計	68, 431, 259			

#### 6 施設の利用者満足度の把握

- (1) 利用者満足度の把握状況
- ・事業所内4箇所に御意見箱(無記名)を設置し、通年自由記述形式で利用者の要望・希望の把握 を行った。
- ・障害等により、自ら御意見箱を活用できない利用者や、その他の利用者から1年を通じ日々の業 務において直接職員が聞き取ったニーズやご意見等の把握も行った。
- 利用者アンケート実施

# (2) 利用者満足度把握の結果

# 【要介護の方】

- 1.送迎について (大変満足している75% 満足している25% 満足できない0%)
- 2. 入浴について (大変満足している70% 満足している23% 満足できない4%) 3. 食事について (大変満足している56% 満足している39% 満足できない4%)
- |4.レクリエーションについて(大変満足している36% 満足している57% 満足できない5%)
- 5. リハビリや体操について (大変満足している31% 満足している63%満足できない4%)
- 6.職員の対応について(大変満足している86% 満足している13% 満足できない0%) 【要支援の方】
- 1.送迎について (満足している86% 普通14%) 2.入浴について (満足している66% 普通34%)
- 3. 食事について (満足している57% 普通43% 満足できない0%)
- 4. レクリエーションについて (満足している50% 普通50% 満足できない0%)
- 5. リハビリや体操について (満足している57% 普通43% 満足できない0%)
- 6. 職員の対応について (満足している86% 普通14% 満足できない0%)

### (3) 意見等への主な対応状況

御意見箱や利用者の要望記録は、日頃から積極的に職員から声掛けを行うなどし、ニーズの把握に 努め、また毎月スタッフ会議等で、要望の実現や苦情の解決に向けての討議を行い、サービスの向 上に努めている。

## 7 その他特記事項

**(1**)

レジオネラ症発生予防対策とし、業者委託により年2回の浴槽湯水の水質検査(京都府条例施行規 則に定める水質基準に適合)及び、年1回の浴槽湯水循環配管洗浄消毒を実施。

(2)				

#### 8 評価(指定管理者自己評価)

利用者本位、その人らしさを重視した自己選択・自己決定が出来るだけ可能な様々なサービス提供が出来、加算に関わらず口腔ケア(口腔体操、唾液腺マッサージ)や転倒防止の運動機器リハビリや、リハビリ体操も日常的に実施。

また、選択レクリエーションの一環である園芸、工作活動、個別的なレクリエーションも多く取り入れる事が出来て、自立支援に繋げることにもなった。しかし、デイサービスの激戦区である山科において他の事業所との差別化が必要で、選ばれるデイサービスになる為の努力が求められる。その取り組みとして勧修デイとしての特色を強く出すことが必要である。その為に、目でも楽しめる昼食の提供、カラオケリハビリの充実、年間計画や通所介護計画に基づいた選択レクリエーションや個別的なレクリエーションや足湯、2階バルコニーを使用した外気浴等で充実を図った。また新たに映像プログラムの導入による、脳トレや自発的なプログラムへの参加の継続・発展に努めた。生活リハビリとして買い物意欲等を向上する為にデイサービス内でだいご学園等によるドーナツ・パン販売や毎週土曜日に炭窯ふわりのパン販売の予定がコロナウイルスの影響により中止となった。

体験無料化も継続し、新規利用者の確保に取り組んだ結果、新規の利用者を呼び込むことに成功した。障害を理由とする差別の解消に向けリーフレットの活用は継続し、各職員で理解を深めるよう 努めた。

コロナウイルス予防の取り組みを重点的に行い、3密回避・マスク・手洗い・消毒の徹底に努めた。